

1 受入れに関する方針

- (1) 本校が目指す生徒像・学校像にふさわしい個性（能力・適性、興味・関心、目的意識、学習意欲等）を有する生徒の入学を促進するため特色化選抜を実施します。
- (2) 本校の特色及び求める生徒像は次のとおりです。

本校は、85年の歴史を持ち、6学科からなる工業高校です。「Challenge博工」の学校スローガンを掲げ、進路実現（進路保障）をメインテーマとし、ものづくり・資格取得・部活動の活性化を通して、生徒を磨き、「日本一の工業高校になる」ことを目指している学校です。

校訓「質実剛健」の精神を継承し、心やからだが健やかで、強くてたくましい生徒、工業教育を通して、工業発展や産業社会に寄与・貢献できる有為な生徒を育成することを目標としています。

各学科の特色

- ・機 械 科：あらゆる産業の基盤となる機械を対象に、様々な分野に対応できる基礎的技術と、最新の高度な技術（3Dプリンタ、VR、ICT関連等）を学びます。機械系・電気系の多くの資格取得を目標とし、産業社会に対応した未来のエンジニアを育成します。
- ・インテリア科：家具の材料となる木材などの特性や加工技術、室内空間の間取りや家具の製作・配置するために必要な知識や表現技法を学びます。文部科学省後援のトレース・レタリング技能検定取得を目標とし、インテリア産業に貢献できる技術者を育成します。
- ・建 築 科：建築に関する設計・施工・管理の知識や技術について学びます。卒業後数年のうちに、二級建築士または2級建築施工管理技士となることを目標とし、広く建設業界に貢献できる技術者を育成します。
- ・画像工学科：大型印刷機や製本機械を使った実習、カメラやパソコンを使った実習を通し、印刷やマルチメディアに関する幅広い知識や技術を学び、業界で即戦力となる印刷技術者を育成します。
- ・自動車工学科：自動車を整備・製造・設計・開発するために必要となる、自動車の構造、各装置の分解組み立て技術、最新の自動車の電子制御技術を学びます。卒業時に三級自動車整備士の資格取得を目標とし、自動車産業に貢献できる技術者を育成します。
- ・電子情報科：電気回路・電子回路・コンピュータのソフトウェア・ハードウェアに関する基礎的な知識や技術を学び、電気・電子・情報の分野において活躍できる、未来のエンジニアを育成します。

求める生徒像

本校が求める生徒像は、学校及び学科の特色を理解し、チャレンジ精神が旺盛な、以下のような生徒です。

- ・中学校における全般的な教科活動にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す生徒を求めています。
- ・中学校におけるものづくりや作品製作に関連する教科活動（技術・家庭、美術）にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す生徒を求めています。
- ・中学校における体育部活動及びその他の体育活動（地域のサッカークラブ、硬式野球クラブ等）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ部活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる生徒を求めています。

- ・中学校における文化部活動及びその他の文化活動（各種競技大会、コンテスト、コンクールなどの入賞及びそれに準ずる成果）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ部活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる生徒を求めています。
- ・中学校における生徒会活動で指導的役割を果たし、本校において勉学と両立させ、その活動に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる生徒を求めています。

2 募集人員

設定しません。ただし、本校各学科の内定者上限人数（目安）については以下のとおりです。

学 科	内定者上限人数（目安）
機 械 科	60人
イ ン テ リ ア 科	30人
建 築 科	30人
画 像 工 学 科	30人
自 動 車 工 学 科	30人
電 子 情 報 科	30人

※学科の第2志望まで認めます。

3 出願資格

次の条件を満たす者とします。

- (1) 本校の学区内に居住又は居住予定で、令和8年3月中学校卒業見込みの者又は既に卒業している者（義務教育学校若しくは特別支援学校中学部を卒業見込みの者又は既に卒業している者及び中等教育学校前期課程、外国の学校教育における9年の課程若しくは文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者又は既に修了している者も含みます。）
- (2) 志願する動機・理由が明白、適切であることとします。
- (3) 志願する学科に対する適性及び興味・関心を有することとします。
- (4) 合格した場合、入学する意志が確実であると認められる者であることとします。

4 内定基準

次に掲げた3つの分野【ア ものづくりに関する教科活動】【イ 指定部活動】【ウ その他の活動】のいずれかにおいて、すべての要件を満たす者であることとします。

【ア ものづくりに関する教科活動】

- ①中学校におけるものづくりや作品製作に関連する教科活動（技術・家庭、美術）にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す者とします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「23」以上の者とします。
- ③出願時に提出する調査書における3年次の「技術・家庭」または「美術」の評定が「4」以上で、その他の各教科の評定が「2」以上の者とします。
- ④出願時に提出する調査書における3年次の観点別学習状況「主体的に学習に取り組む態度」について、AまたはBの評価が「合計7教科」以上の者とします。

【イ 指定部活動】

- ①中学校における体育部活動及びその他の体育活動（地域のサッカークラブ、硬式野球クラブ等）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ指定部活動に入部し、学校活性化に寄与できる者とします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「23」以上の者とします。

③出願時に提出する調査書における3年次の各教科の評定が「2」以上の者とします。

④出願時に提出する調査書における3年次の観点別学習状況「主体的に学習に取り組む態度」について、AまたはBの評価が「合計7教科」以上の者とします。

※指定部活動

野球（男子）、バドミントン（男子・女子）、サッカー（男子）、ソフトテニス（男子・女子）

【ウ その他の活動】

①中学校における（a）全般的な教科活動、（b）【イ】以外の部活動、その他の体育・文化活動、（c）生徒会活動のいずれかの活動にまじめに取り組んだ実績があり、本校の教育活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる者とします。

②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「25」以上の者とします。

③出願時に提出する調査書における3年次の各教科の評定が「2」以上の者とします。

④出願時に提出する調査書における3年次の観点別学習状況「主体的に学習に取り組む態度」について、AまたはBの評価が「合計7教科」以上の者とします。

5 出願の制限等

ア 推薦入学者選抜（福岡県立高等学校及び古賀高等学校組合立高等学校が実施するもの）、連携型選抜、学びの多様化学校入学者選抜及び他校の特色化選抜と併願することはできません。

イ 第2志望まで「学科」の選択ができます。

6 入学志願手続

(1) 出願手続

ア 福岡県公立高等学校入学者選抜WEB出願システム（以下「WEB出願システム」という。）に、志願先高等学校等の情報及び(2)の志願書類（以下「志願情報」という。）を登録し、在籍学校長の承認を受けること。

イ 入学選考料として2,100円をWEB出願システムにより納付すること。納付方法は、クレジットカード決済、コンビニ払い（現金のみ）、Pay-easy（ペイジー）から選択すること。なお、入学選考料は志願情報を中学校長が承認した後に志願を辞退する場合、返金が行わないため注意すること。

(2) 志願書類

ア 志願理由書（本校が定める様式）

イ 調査書（令和8年度福岡市立高等学校入学者選抜要項で定める様式）

ウ その他

(ア) 学区外高等学校入学志願申請書（令和8年度福岡市立入学者選抜要項で定める様式）

※学区外からの志願者が該当します。

(イ) 住民票の写し（本人、保護者及び世帯主との続柄が記載され、原則として3か月以内に交付されたもの。なお、マイナンバーの記載がないもの。）

※調査書の「居住証明」のない志願者が該当します。

(ウ) その他必要な証明書等（居住予定の住所を明らかにする書類等）

※学区外からの志願者は、本校入学時までに学区内に居住予定の住所を明らかにする書類、転勤証明書等の提出が必要となります。詳しくは本校までお問い合わせください。

※志願書類 ア は、本校ホームページからダウンロードしてください。

(3) 出願期間

令和8年1月21日（水）から令和8年1月29日（木）正午までとします。

7 面接及び実技試験について

- (1) 日 時 令和8年2月3日(火) 午前9時集合 【予備日 令和8年2月4日(水)】
- (2) 集合場所 当日指定された教室に集合してください。
- (3) 面接 志願者全員に対して、個人面接を5分程度行います。
- (4) 実技試験 内定基準の【イ 指定部活動】において、本校指定部活動(野球部、バドミントン部、サッカー部、ソフトテニス部)の志願者を対象として行います。

※試験の内容は、受験者数等の状況によって、下記の内容から抜粋して行う場合があります。

※雨天時、屋外競技の試験は、室内において記載内容と相当の実技試験を実施します。

a 野球(男子)

試験内容:【共通】50m走(2回)、キャッチボール(50m程度)、ティーバッティング(補助者が斜め前方からトスしたボールを打つ)

【選択】①投手:投手としての試験は行いませんので、以下③④の内容を選択してください。

②捕手:捕手としての試験は行いませんので、以下③④の内容を選択してください。

③内野手:各ポジションでのフィールディング

④外野手:センター付近でのフィールディング

携行品:グローブ、スパイクシューズ(野球帽・野球用ウェアは必要ありません。)

(雨天時:グローブ、体育館シューズ、屋外(体育館下)用シューズ)

※ボールはソフトボール3号球を使用し、グラウンドもソフトボール規格で実施します。

ボール及びバットは本校で準備します。

b バドミントン(男子・女子)

試験内容:サイドイスタッチ、ボックスイスタッチ、ストローク(ドロップ・クリア・スマッシュ・ヘアピン・ロブ)、シングル(ゲーム)

携行品:バドミントンラケット、体育館シューズ

c サッカー(男子)

試験内容:30m走、二人組パス(とめる、ける)、ジャンプヘッド、ゲーム形式

携行品:サッカー用スパイク、すね当て(雨天時:体育館シューズ)

d ソフトテニス(男子・女子)

試験内容:ラリー、ストローク(後衛)、ネットプレー(前衛)、サーブ・レシーブ

携行品:テニスラケット、テニスシューズ(雨天時:屋外(体育館下)用シューズ、テニスラケット)

(5) 日 程 面接 9:20～ 実技試験 14:00～

(6) 携行品 志願者全員:受検票、上履(スリッパ等)、下足入れ(ビニール袋等)

実技試験受検者:昼食、運動着、運動靴、そのほか実技試験に必要なもの。

(7) その他

・遅刻者 正当な理由があると本校校長が認めた場合に限り、面接・実技試験を受けることができます。

・欠席者 欠席する場合は、在籍又は出身中学校等の校長(以下「中学校長」という)を通じて本校校長に連絡してください。

欠席者については、改めて面接・実技試験は行いません。

8 選考

(1) 内定基準を満たす者について、中学校長から提出された調査書及び面接の結果等を資料として選考し、内定者上限人数の範囲で合格内定者を決定します。

(2) 内定基準を満たさない者について、(1)の選考後なお合格内定者数が内定者上限人数に達していない場合

は、中学校長から提出された調査書及び面接の結果等を資料として総合的に選考の上、本校校長が認める者については、内定者上限人数の範囲で合格内定者とする場合があります。

(3) 第2志望の学科における選考については、第1志望者の選考において合格内定者数が内定者上限人数に達していない場合にのみ行う。

9 内定結果の通知

令和8年2月9日(月)午前9時に、WEB出願システムにて中学校長に選考(内定)結果を通知します。なお、志願者についても、同日午後4時以降にWEB出願システムにて選考(内定)結果を確認することができます。

10 合格発表

令和8年3月19日(木)午前9時に、本校に掲示するとともに、WEB出願システムで行います。(一般入学者選抜の合格発表と同時に行います。)

11 その他

特色化選抜で合格内定とならなかった者は、再度、一般入学者選抜に出願することができます。この場合は、改めて志願情報を提出しなければなりません。ただし、入学選考料は、福岡市立高校特色化選抜を受検した者は不要です。

12 合格内定者への入学前における指導について

合格内定者に対して、入学前に指導を行います。内容及び方法等の詳細については、WEB出願システムを通じてお知らせします。

13 志願書類及び志願についての問い合わせ

福岡市立博多工業高等学校

〒814-0155 福岡市城南区東油山4丁目20番1号

TEL (092) 862-6575 FAX (092) 862-8346

ホームページ: <https://www.hakatath.ed.jp>